



灯中だより



福井市灯明寺中学校 増刊号 令和2年6月24日

発行 生徒指導部

6月8日(月)、9日(火)に交通安全意識を高めるため、下校マナー向上運動をPTA 補導委員の方々と教職員で行いました。通学路の7つのポイントに立ち、下校マナーの指導をしていただきました。それぞれのチェックポイントで見られた生徒たちの下校の姿は次のようなものでした。これをもとに、生徒各自が日々の登下校での交通マナーを見直し、教職員も指導の重点化が可能となりました。PTA 補導委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

《中角橋北詰》

- ・生徒の皆さんが元気な声であいさつできていてすばらしいと思いました。1年生の生徒さんは自転車に慣れていないようで少しフラフラしていて心配ですが、その分、車に気を付けているように思えました。2, 3年生は運転に慣れてスピードが出ていたり、周りへの注意がなかったりするように見えました。
- ・ノーヘルの生徒がいました。1年生の自転車操作がまだまだ不安定に感じました。
- ・下り坂を猛スピードで運転し、1年生は転倒、2, 3年生は道の真ん中を下っていった生徒もいたので大変危険に感じた。
- ・中角橋北から下り坂になるが、ここでスピードが出やすく、中角集落センター側から車が来たりすると危なそう。バッグを前カゴに入れているとふらつきやすい。



《灯明寺北側アオキ前》

- ・縁石の上を歩いている生徒が数名いた。
- ・旗持ちで立っている保護者がいるにも関わらず、止まるのを待っている視線を送っても止まらないドライバーが多くいます。中には体育館側からアオキの方へ渡っている生徒がいても、通過していく車もありました。15:00~15:30の時間帯であのようなドライバーがいれば、警察に協力してもらい、ドライバーに注意の意識を高めてもらうしかない。それか歩行者専用の信号を付けてもらうか……。信号のない横断歩道で歩行者がいれば、それを妨げてはいけません。車社会である福井なのに、人に注意されないとできない大人がいるのは残念ですね。その姿を子どもたちは見えています。ぜひ、警察に話して、シートベルトや携帯の取り締まりのように、チェックして少し先でつかまえるようなことを定期的にやってもいいと思います。これから帰宅ラッシュと重なってくるので、なおさら危険です。
- ・車が先に横断歩道に入り、停止した場合でも、車をよけながら渡ろうとするので、生徒を停止させました。集団で渡る時は、横に広がりすぎる時がありました。
- ・なかなか車が止まらずに、渡りにくそうでした。アオキからJAの方に渡る横断歩道がない道を渡る生徒が、車の通行の迷惑になっていたのを、指導しました。

《経田灯明寺線交差点》

- ・ゴミステーションからしばらくは追い抜きのために道路の真ん中まで出て追い抜こうとするのが危ない。信号を渡った後、にしばたカレンダー一辺りで車道に出て抜いていく人が数名いた。並進が気になる。
- ・斜め横断のお子さんが2人いた以外はこれといって危ない乗り方をしていない様子は見受けられませんでした。横断歩道の青信号の時間が、もう少し長ければいいなと思いました。

《グラウンド南東角》

- ・ルールを守っている子が多い中、やはり危険な子も目立っていたように思います。道路への広がりが多かったです。車が来たため、止まるよう声かけをしても、渡って行ってしまいう子がいました。自分の命を守るため、交通ルールをきちんと守る子が増えるといいなと思います。
- ・一昨年までは中藤方面の子たちはみなグラウンド南東角、経田灯明寺線交差点を通り帰宅していたため、2、3列での並進が気になっていましたが、今年からは新鮮館側交差点を通ってくる子たちもいて、人数が分かれて、より安全になったなあと感じました。あいさつをしない子も数名はいましたが、みなマナーもよく、下校されていたと思います。



《舟橋地下道東側》

- ・笑顔であいさつしてくれる子もいて、ホッとしました。地下道を登りきったところで混雑し、道路と合流する時に危ない感じがしました。
- ・地下道に自転車に乗ったまま勢いよく入っていきこうとする生徒がいて、降りるように注意しました。
- ・ほとんどがあいさつを返してくれて、自分から言ってくれる人もいました。車道へ出る場所では混雑してくると自転車がぶつかったりもしていましたが、譲り合っていていました。地下道から車道へ出て、車がいなくて並進になる。狭い道なので広がっているように見える。



《舟橋内科前》

- ・3列くらいで並進がみられました。ヘルメットは全員かぶっていて指導されていると思いました。
- ・横断歩道をほとんど使っていない。斜め横断、並進が目立つ。路上駐車がが多く、よけるために車道に出ることも有り、危ない。
- ・元気よくあいさつをしてくれました。店の前に駐車している車、側溝の泥が歩道に山になっていたために車道に出なくてはならないのが子どもたちに危険だと思いました。

《森永乳業》

- ・交差点横断の際に一旦停止していない生徒が多いです。南北の車道が優先のはずですが、車両の方が止まって横断を待ってくれる場面もありました。止まってくれる車両ばかりではないので危険です。森永乳業の車側の信号に向かって右側通行している生徒が一部いました。
- ・4～6名の並進が見られましたが、左右の確認も甘くなっていた。帰りは見通しが良いのですが、行きの森永乳業裏手からの車の飛び出しには停止線かミラーがあった方が安全だと思いました。
- ・並進で帰る生徒が多かったが、声を掛けると一列で帰って行きました。